

週間漁海況情報 2020年第11号

令和2年3月17日発行

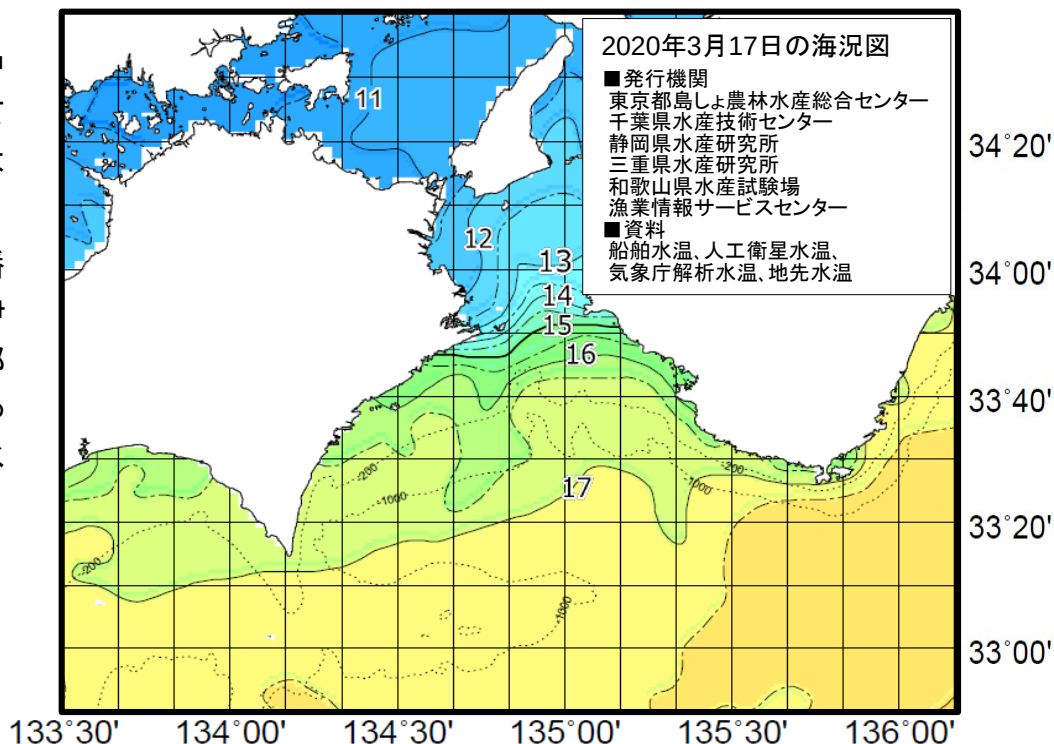
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖とも「著しく離岸」して流れている。黒潮の表面水温は20℃～21℃台。

徳島周辺海域の水温は、播磨灘は10℃～11℃台、紀伊水道は11℃～14℃台、海部沿岸は14℃～16℃台となっている。海部沿岸への暖水波及は弱まっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～

(いずれも正南方向)

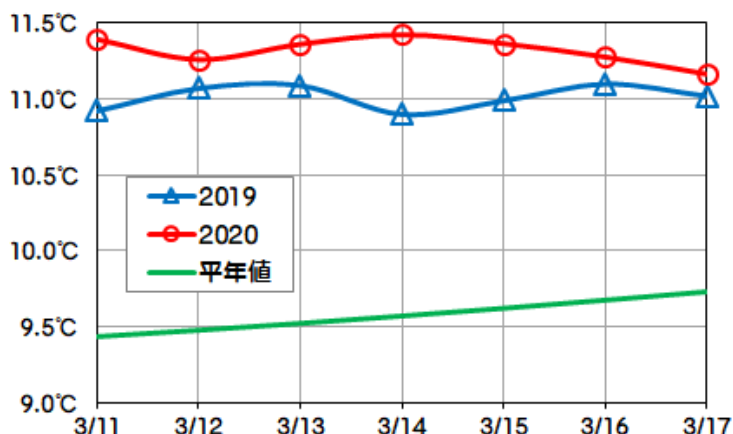
直近4日分の海況図を「地先水温情報」のページに掲載しています。

2. 地先水温(2020年3月11日～3月17日)

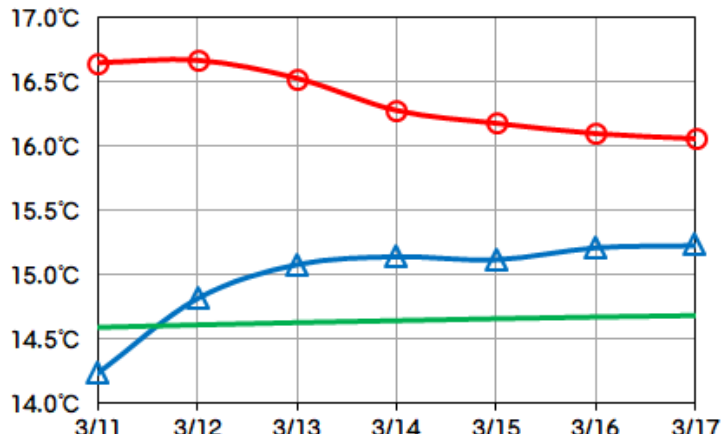
鳴門地区の水温は「高め」～「やや高め」の11.4℃～11.2℃で推移した。

日和佐地区の水温は暖水波及が弱まった影響か、「高め」～「やや高め」の16.7℃～16.1℃で推移した。

鳴門地区



日和佐地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2018年の平滑平均値

3. 週間予報(3月18日～3月24日)

鳴門地区と日和佐地区の水温は引き続き「やや高め」で推移する見込み。

黒潮は、室戸岬沖では「離岸」～「著しく離岸」、潮岬沖では引き続き「著しく離岸」で推移する見込み。

1. 紀伊水道（標本漁協：3）

船びき網では、シラスが0.4ト水揚げされた。

釣りでは、タチウオが増えて0.2ト水揚げされた。

延縄では、タチウオが0.9ト、ブリが増えてめじろ主体に0.3ト、メダイが小主体に0.3ト、アカムツが0.2ト、ムツが0.2ト、シマフグが0.2ト、マサバが大主体に0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが増えて0.3ト、ブリが0.3ト、ヒラメが大主体に0.2ト水揚げされた。

底びき網では、コウイカが大主体に1.7ト、えそ類が0.2ト水揚げされた。

2. 海部沿岸（標本漁協：4）

釣りでは、タチウオが減って0.5ト水揚げされた。

延縄では、キダイが大きく増えて大主体に0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、いわし類がカクチ主体に0.7ト、すずき類が増えて0.2ト水揚げされた。

大型定置網では、ブリが大きく増えて1.7ト、マアジが大きく増えて特大主体に1.2ト、イシダイが大きく増えて大主体に0.5ト、マサバが減って中主体に0.5ト、サワラが大きく増えて0.3ト、クロダイが大きく増えて大主体に0.3ト水揚げされた。

漁獲量集計表（漁獲量が0.2トン以上のものを抜粋）

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	8	シラス	400	50		→
	釣り	6	タチウオ	222	37		↗
	延縄	40	タチウオ	884	22		→
		16	ブリ	348	22	めじろ主体	↗
		10	メダイ	322	32	小主体	→
		13	アカムツ	237	18		→
		13	ムツ	231	18		→
		17	シマフグ	224	13		→
		30	マサバ	201	7	大主体	→
		小型定置網	12	マアジ	307	26	
	10		ブリ	266	27		→
	14		ヒラメ	248	18	大主体	→
	底びき網	41	コウイカ	1,714	42	大主体	→
		40	えそ類	213	5		→
海部沿岸	釣り	16	タチウオ	455	28		↘
	延縄	12	キダイ	243	20	大主体	↗↗
	小型定置網	12	いわし類	673	56	カクチ主体	
		18	すずき類	229	13		↗
	大型定置網	7	ブリ	1,668	238		↗↗
			マアジ	1,206	172	特大主体	↗↗
			イシダイ	506	72	大主体	↗↗
			マサバ	506	72	中主体	↘
サワラ			343	49		↗↗	
クロダイ			331	47	大主体	↗↗	